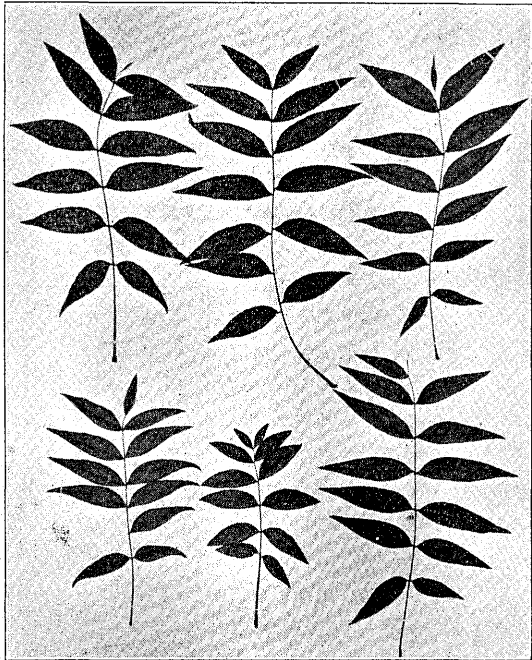
部以前ヨリ減少シマシタ」トノ話デアル。又斯樣ナ話ガアル。或土工場デ一匹ノ蛇ヲ見付ケ大勢寄ツテタカツテ生ノママ食ベテ仕舞ツタ。後レテ來タ一人ハ非常ニ殘念ガツタガ食ベ殘サレタ骨ヲ見付ケテコレヲ碎キ丸メテ賞味シタ。更ニ後レテ來タ一人ハ最後ニ殘ツタ蛇ノ頭ヲ見テコレハ勿體ナイト、ソノ目玉ヲ刳拔キ水ニ浮ベテツルリトヤツテ仕舞ツタサウデアル。

○南湖大山　次高山ハ白糸索道ノ頂ヨリ見ル事ガ出來ルサウデアルガ合憎ト雲ガカカツテ好機ヲ逸シタ。併シナガラ新大平山頂ヨリ出ル軌道ニ添フテ一里程行ツタ處ヨリ意外ニ近ク南方ニ南湖大山ヲ望ムコトガ出來テ滿足シテ仕舞ツタ。實ハ針葉樹林内デハ菌類ガ極メテ少イノデ少々落膽シテ居ツタ際トテ一層嬉シイ思ヒガシタノデアル。次高山モ新高山モ連亙スル山脈ノ一部デアルガ南湖大山ハ獨立シテ居リ、富士山ヨリ高イソノ峯ニハ雪ヲ戴キ堂々タル偉容デアツタ。此向側ガ金デ有名ニナツタタッキリ溪デアル。

○楷ノ葉（小林義雄）

本郷湯島ノ聖堂地域内ノ大成殿ニ向ツテ右側ニうるし科ノ一喬木ガ植エラレテアル。はぜのきノ葉ヲ少シク細カクシタ樣デ、ソノ清楚ナ樹姿ハ眞ニ風雅ナモノデアル。

曲阜ノ孔子ノ墓地ニソノ門下ノ子貢ガ植エタト稱セラレル有名ナ楷ハコレデアルト云ハレテキル。學名ヲ *Pistacia chinensis* Bge. ト云フ。コレニ就テハ Brettschneider ノ Botanicon Sinicum, II, p. 399 (1892) ニ解説ガアルシ、和書デハ松崎直枝氏ノ近世渡來園藝植物ノふすだすノ項ニ一寸見ラレ、又コレニヨリ南方熊楠氏ガ日本及日本人中ニ記シテ居ラレル事ヲ知ツタ。本種ハ中南支ニ廣ク分布シ Brettschneider ニヨレバ北京ノ山地ニモアルサウデアル。又臺灣ノ中南部ニ普通ニ見ラレル爛心木（らんしんぼく）ハコレト同一種デアル事ガ金平亮三氏ノ臺灣樹木誌（1936年版）ニ記サレ、立派ナ圖ガ挿入セラレテアル。又同書ニヨリ本種ガ



楷ノ葉形各種
Various leaves of *Pistacia chinensis* Bge.

フイリッピンニモ分布シテヰル事ガ判ツタ。

サテ問題ハ同樹ノ葉デアルガ、コレハ一體偶數羽狀複葉デアルカ、或ハ奇數羽狀複葉デアルカト云フ事デアル。金平氏ノ記事ニヨレバ葉ハ奇數(時トシテ偶數)羽狀複葉トアルガ、湯島デ採集ノ葉ハ通例ハ 6–7 對ノ偶數デアリ、一枚ノ葉ノ元ノ方ノ小葉ハ普通ハ對生デアルガ互生シテヰルモノモ多イ。面白イ事ニハ葉軸ノ先端ノ發育ガ止ツテ完全ナ偶數羽狀ヲナシテヰル葉ノ他ニ、更ニ少シク軸カ延ビテ芽狀ヲナスモノ、コノ突起ガ小葉狀ニ擴リツヽアルモノ、或ハ小形デハアルガ完全ナ小葉トナツテ奇數羽狀複葉トナツタモノ、或ハ先端ノ小葉腋ヨリ更ニ微細ナ突起ガ出テヰルモノ等ガ見ラレル。最後ノ場合ハ又一對ノ小葉ノ片方ガ退化シタトモ考ヘラレル。一般ニうるし科ノ植物ニハ單葉カ或ハ奇數羽狀複葉ノモノガ多イノデアルガ、本種ノ如キハ異例デアツテ奇數偶數ノ移行型ヲ具ヘテ居ルノヲ面白ク思ツタ。

植物名實圖考ニ載ル黃連木ナルモノモ亦楷デアラウト思ハレルガ其挿圖ニハ明ラカニ同一枝ヨリ奇數ト偶數ノ羽狀複葉ヲ生ズルモノガ示サレテアル。

一體楷書ト云フ語モアル通リ楷字ノ意味ハ楷木ノ性質ニ由來シテヰルノダサウデアルガ或辭書ニヨルト楷ノ枝ヤ幹ガ直ナルニヨルトアル。併シナガラ湯島ノ若木ヲ見テモ、臺灣アタリノ自生品ニヨツテモ、或ハ李順卿著ストコロノ中國森林植物學(1935)ノ 720 頁ニアル寫眞ヲ參考トシテモ、何レモ直ト云フ概念ニハ甚ダ遠イ。其處デ淮南草木譜ノ楷ノ項ヲ見ルニ及ビ、‥‥其幹枝疎而不屈以質得其直也トアリ。コレニテ楷字ノ意味ガ釋然トシタ。故ニ BRETTSCHNEIDER 中ニ "branches are straight" トアルノハ inflexible トデモスベキデアラウ。

次ニ蛇足デハアルガ曲阜ノ孔子墓域內ノ植物ニ就キ記シタモノヲ二三紹介スルト、前記ノ BRETTSCHNEIDER ノ書中ニ EDKINS ガ 1873 年此處ニ至リ松、あかしあ (Acacias), 水晶樹 (Shui tsing shu = crystal wood) ヲ見タガ、水晶樹ハ標本ヲ BRETTSCHNEIDER ガ鑑定ノ結果 *Pistacia chinensis* ナル事ガ判明シタトアル。又天祿識餘或ハ曲阜縣志ニ「孔子冢中植ウルニ數百ヲ以テス。皆異種能ク其名ヲ知ル莫シ。傳ヘテ云フ、孔子歿シ群弟子各々本國產スル所ヲ持チ來ツテ冢上ニ植ウ。其ノ樹、柞枌家離、女貞五味毚檀ノ屬ノ如キ荊刺及ビ刺人ノ草ヲ生ゼズ」トアル。柞ハ Botanicon Sinicum ニハ一種ノ槲ナリトアル。枌ハ枌楡ト稱シテにれノ1種、家離ハ雒離ト書イタモノモアルガ如何ナル植物ヲ指スモノカ不明デアル。女貞ハいぼたのき、五味ハ Botanicon Sinicum ニヨレバ五味子ノ意ナレバてうせんごみし或ハまつぶさヲ指シ北五味ノ意ナレバびなんかづらヲ指ストアル。毚檀ハ司馬遷ノ史記中ニモコレガ孔子ノ墓ニアルト記サレテヰルガ、或書ニヨレバ木蘭ヲ指スナリトアル。又墓ノ附近ニハ蓍ガ多ク莖ハ占筮ノ用ニ供セラレルト或書ニ記サレテヰル。前記ノ縣志ニハ本植物ヲ「莖八稜有リ、八卦ニ象ル、葉五出有リ、五行ニ象ル、一叢五十莖ナル者ヲ貴シトス、然レドモ得ベカラズ」トアル。蓍ハ果シテめどはぎヲ指スモノデアラウカ。